

# 故障かな?

次のような場合は故障でないことがありますので、お申しつけの前にもう一度ご確認ください。

こんなとき	次の点をご確認ください
コーヒーがぬるい	<ul style="list-style-type: none"> <li>適温ランプが点灯する前に抽出していませんか。</li> <li>コンセントブレーカーが切れていませんか。</li> <li>風の通る場所に置いていませんか。</li> <li>抽出時に「保温」スイッチが入っていますか。</li> <li>専用の「ドリッパー」「サーバー」を使用していますか。</li> <li>冷蔵庫から出したてのコーヒー粉を使用していませんか。</li> </ul>
適温ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源プラグは確実に差し込まれていますか。</li> <li>「電源」スイッチを「ON」にしていますか。</li> <li>湯沸かしタンクに水が入っていますか。</li> <li>※湯沸かしタンクに水を入れて「電源」スイッチを「ON」にすると、空焚き状態となり保護装置が働きます。この場合は、本体が冷えてから前面のリセットボタン(OCR)を指で「カチッ」と音がするまで軽く押してください。</li> </ul>

次のようなことは故障ではありません。

こんなとき	このような理由です
本体の側面が熱い	・高温の温水を貯湯しているためです。
注水した後「ゴー」という音がする	・湯沸かしタンクの湯を沸かしている音です。
注水口フタ内面に露がつく	・温水を貯湯しているためです。

## 保証書

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。(無料修理規定をご覧ください)

お買い上げの日から下記保証期間中、故障が発生した場合、本書をご提示の上、お買い上げの販売店にご持参下さい。

型式	BM-2030		
製造番号	KCS05R-		
保証期間	お買い上げ日 年 月 日から 1 年間		
★ お 客 様	ご住所	〒	
	お名前	(ふりがな)	
	TEL	市外局番 ( )	

★印欄に記入のない場合は、無効となりますので、必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入がない場合は直ちにお買い上げの販売店にお申し出下さい。本書は、再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

お問い合わせは

[ 販売店 ] ★

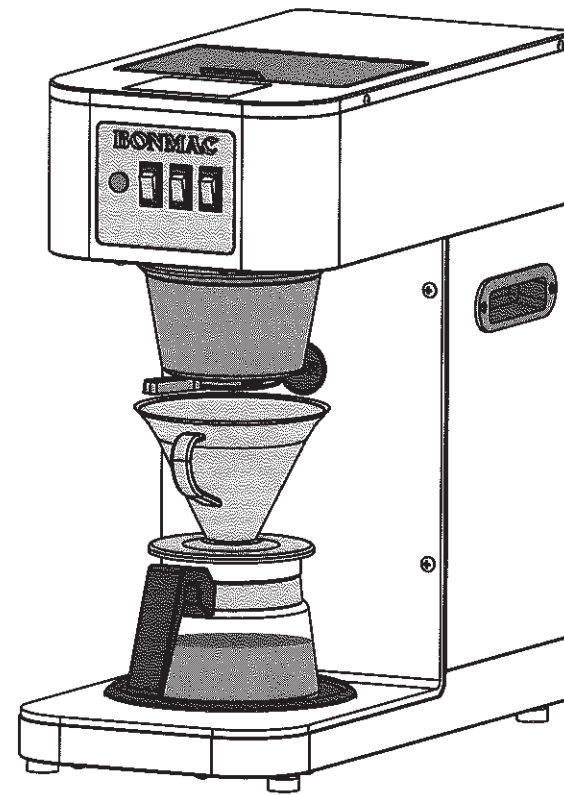
## ＜無料修理規定＞

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な状態で保証期間中に故障した場合には、無料修理致します。
  - 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に依頼してください。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
  - ご転居の場合は事前にお買い上げ販売店にご相談下さい。
  - ご事情により、本保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理が依頼出来ない場合には、販売元にお問い合わせください。
  - 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
    - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
    - (ロ) お買い上げ後の取り付け場所の移動、輸送、落下等による故障及び損傷
    - (ハ) 火災・地震・水害・落雷・風災害・異常電圧・公害・塵害・ガス害・指定外の使用電源(電圧・周波数)及びその他天災地変などによる故障及び損傷
    - (ニ) 一般用以外(例えば、温室暖房や車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷
    - (ホ) 別売品、消耗品・摩耗・損傷・紛失
    - (ヘ) 製品番号の改変及び、取り外した製品
    - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
    - (チ) 本書の提示がない場合
  - 本書は日本国内においてのみ有効です。
  - 本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管して下さい。
- ※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。  
従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問合せください。  
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については販売店にお問合せ下さい。

# BONMAC

## 取扱説明書 BM-2030

### 業務用



## もくじ

ページ

安全上のご注意 .....	1~2
各部の名称 .....	3
仕様 .....	4
正しい使い方 .....	4~6
(1)準備 .....	4
(2)コーヒーの抽出 .....	5
(3)ご使用後は .....	6
お手入れ .....	6
故障かな? .....	7
お問合せは .....	7

このたびは **BONMAC** 「BM-2030」をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- ・正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
- ・「安全上のご注意」はご使用前に必ずお読みください。
- ・取扱説明書はお読みになった後も必ず保管し、必要なときお読みください。

## ラッキーコーヒーマシン 株式会社

本社 〒658-0023 神戸市東灘区深江浜町95番 TEL(078)451-8300 FAX(078)451-5777

東京本部

広域営業部 〒105-0004 東京都港区新橋6丁目11-11 Daiwa副都心ビル TEL(03)5400-3483 FAX(03)5400-5724

営業所

札幌営業所 〒004-0005 札幌市厚別区厚別東五条1丁目4番26号 TEL(011)898-3636 FAX(011)897-1467

東京営業所/東京ショールーム 〒105-0004 東京都港区新橋6丁目11-11 Daiwa副都心ビル TEL(03)5400-5720 FAX(03)5400-5723

名古屋営業所/名古屋ショールーム 〒451-0046 名古屋市中区中島町5番4号 TEL(052)587-7678 FAX(052)587-7677

大阪営業所/大阪ショールーム 〒537-0001 大阪市東成区深江北3丁目5番7号 TEL(06)4259-2655 FAX(06)4259-2660

福岡営業所 〒813-0062 福岡市東区松島6丁目2-1 TEL(092)292-0335 FAX(092)292-0356





福岡ショールーム 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1丁目9-3 博多駅前シティビル TEL(092)292-0335 FAX(092)292-0356

20.07 RE


# 安全上のご注意

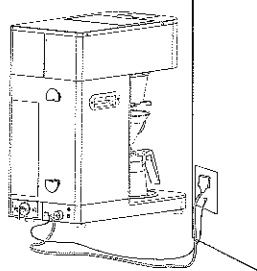
この取扱説明書及び製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するための重要な内容です。よくお読みの上、必ずお守りください。


**【絵表示について】** この取扱説明書及び製品は、安全にお使いいただくために、いろいろな絵表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

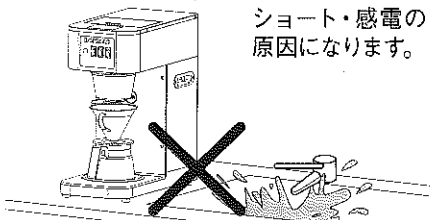
-  **警告** この表示の欄は、「死亡または重傷を負う恐れが想定される」内容です。
-  **注意** この表示の欄は、「障害を負う恐れまたは物的損害のみが発生する恐れが想定される」内容です。
-  このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
-  このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

## 警告


 **アースをしてください。**  
アース線は、ガス管・水道管  
避雷針・電話のアース線に  
接続しないでください。  
故障や漏電の時に感電する  
恐れがあります。

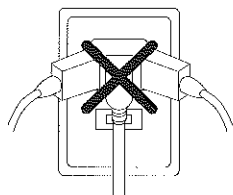



 **本体に水をかけたり、  
水につけないでくだ  
さい。**  
ショート・感電の  
原因になります。





**水を入れる前に電源スイッチを  
「ON」にしないでください。**  
空焚きして、過熱・絶縁劣化による感電・  
火災の原因になります。

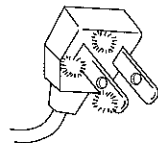
 **コンセントは専用で  
使ってください。**  
(容量15A以上か確認)  
タコ足配線や延長コードの使用は  
過熱、発火の原因になります。




 **お手入れは、電源スイッチを「OFF」  
にし、湯沸かしタンク内の湯を排水  
してから行なってください。また、電  
源プラグはぬれた手で抜き差ししな  
いでください。**  
やけど・けが・感電をすることがあります。


 **改造はしないでください。  
修理技術者以外は、分解・修理を  
しないでください。**  
火災・感電・けがの原因になります。

 **電源プラグの刃や刃の取付け面についたほこりは、  
乾いた布でよくふきとってください。**  
火災の原因になります。

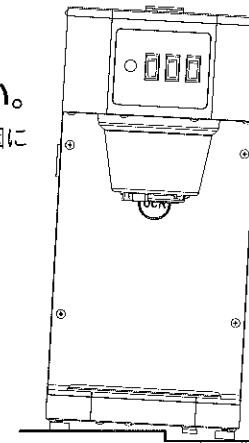


## 注意

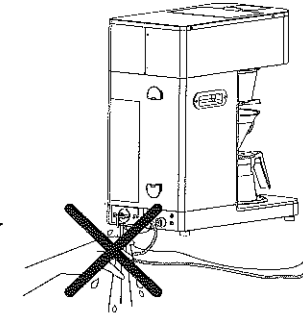
 **交流100V以外では使わないで  
ください。**  
使うと感電・火災・故障の原因になります。

 **コーヒー抽出中や抽出直後は  
本体・保温プレートに  
触れないでください。  
運転中は本体の上面、  
側面が熱くなります  
ので注意して  
ください。**  
やけどをする恐れが  
あります。


**不安定な場所や、  
熱に弱い物の上に  
置かないでください。**  
感電・火災・ショートの原因に  
なります。



**使用時は  
移動させないで  
ください。**  
コーヒーや熱湯で  
やけどをする恐れが  
あります。




**排水時は排水口  
付近に触れないで  
ください。**  
熱湯でやけどをする  
恐れがあります。

 **電源コードを持って電源プラグを抜かないでください。**  
コードが傷み、感電・ショート・発火の原因になります。

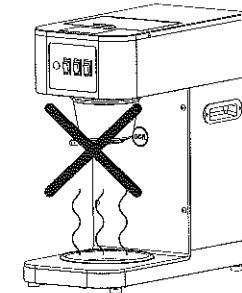
**傷んだ電源コードや電源プラグ、ゆるんだコンセントは使わないでください。**  
感電・ショート・発火の原因になります。


**電源コードに無理な力かける、重いものを乗せる、変形させる、たばねるなど  
しないでください。**  
電源コードが破損し、感電・発火の原因になります。

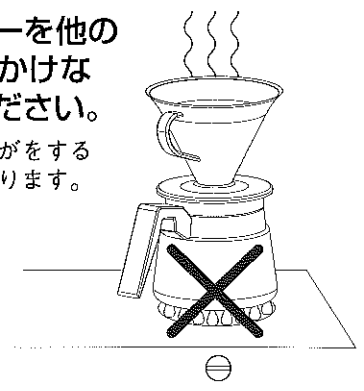
**長時間沸かしていない湯沸かしタンク内の水は使わないでください。**  
水質が悪化した場合、下痢・腹痛など体をこわすことがあります。


 **サーバーなしで保温ヒーター  
スイッチを「ON」にしないで  
下さい。**

保温プレートが  
高温になり、や  
けどをする恐れ  
があります。

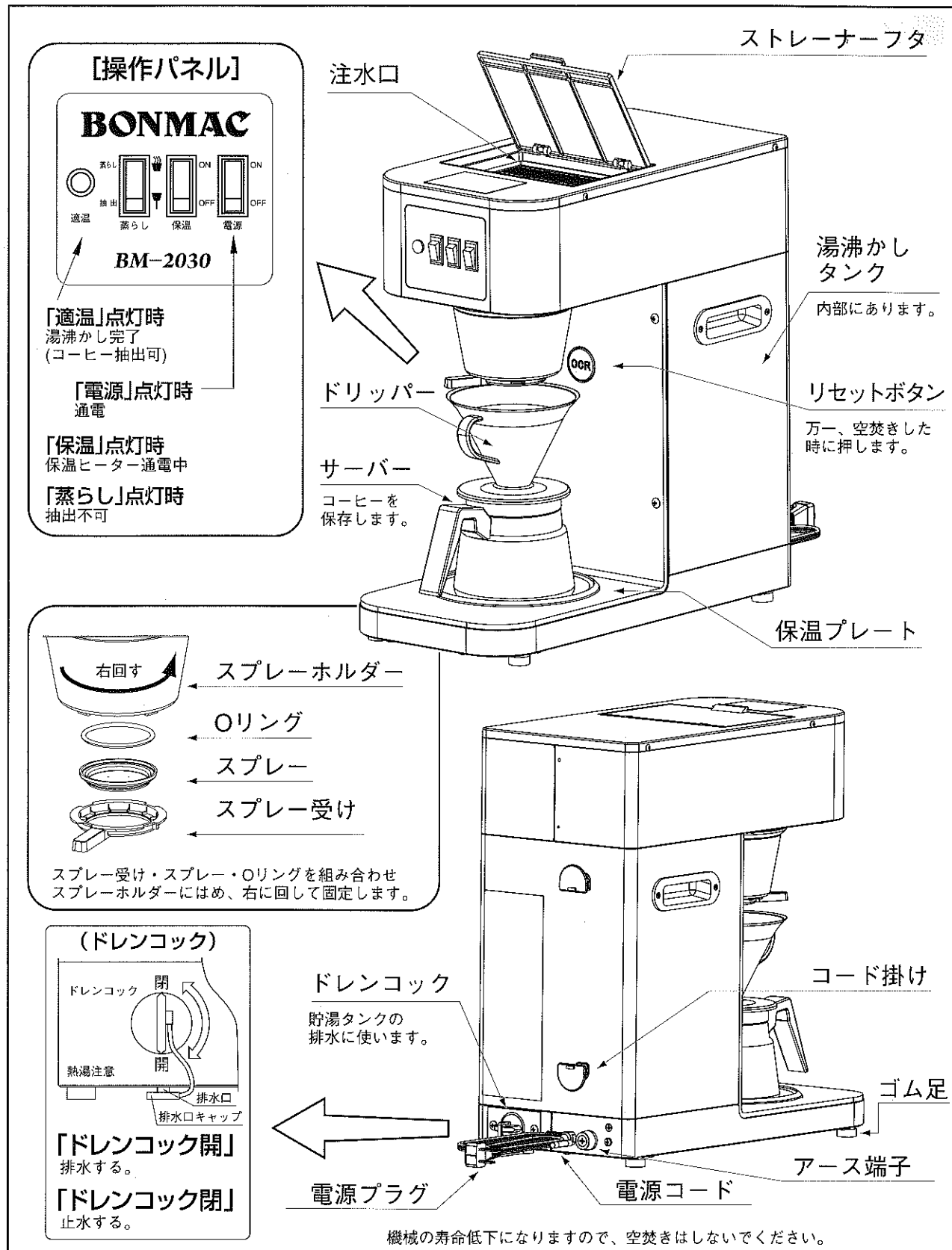


 **サーバーを他の  
熱源にかけない  
でください。**  
割れてけがをする  
恐れがあります。



 **長時間使用しないときは、湯沸かしタンク内の水を排水し、電源プラグを抜い  
ておいてください。**  
絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

# 各部の名称



# 仕様

形名	BM-2030
電源	単相100V 50/60Hz
消費電力	910W (タンクヒーター740W+70W、保温ヒーター100W)
外形寸法	(幅×奥行×高さ) 204×425.5×446 (mm)
製品質量	6.0kg
湯沸かしタンク容量	約1,500cc
付属品	水差し、ペーパーフィルター、ドリッパー、サーバー、アース線

※付属品の水差しは、コーヒーパーワー専用ですので、水以外のものを入れて使用しないで下さい。  
お湯などを入れてご使用になられますと、水差しの変形や変色をおこす原因となります。

# ご使用方法

**準備** (初めて使うときや、湯沸かしタンクの排水をしたときは、この手順で準備します。)

## 1. ドリッパーとサーバーを保温プレートの中央にセットします。

- ご注意**
- 電源プラグがコンセントに差さっていないことを確認してください。
  - ドレンコックが閉じていることを確認してください。
  - コーヒーとペーパーフィルターはセットしないでください。

## 2. 湯沸かしタンクを満水にします。

- ストレーナーフタを開け、「蒸らし」スイッチを「抽出」(消灯)にした後、注水口から付属の水差しで1800cc (500cc×3杯+300cc×1杯)の水を入れます。数秒後、スプレーから水が出ますので、止まるまでお待ちください。

- ご注意**
- 一度に1800cc以上の水は入れないでください。サーバーからあふれ出ることがあります。
  - サーバーにたまった水は捨ててください。

## 3. 電源プラグをコンセントに差し込み、「電源」スイッチを「ON」に、「蒸らし」スイッチを「蒸らし」の位置にしてください。(どちらも点灯します。)

- ご注意**
- 最初の湯沸かしのとき、「蒸らし」スイッチを「抽出」(消灯)のままですと、水の膨張によりスプレーより湯が出て、やけどをするおそれがありますので、必ず「蒸らし」スイッチが「蒸らし」(点灯)にあることをご確認ください。

## 4. 適温ランプが点灯するまでお待ちください。

- 警告**
- 水を入れずに電源スイッチを「ON」にしないでください。

# ご使用方法

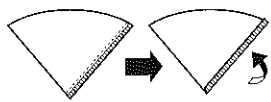
## コーヒーの抽出

### 1. 適温ランプの点灯を確認します。

- 電源スイッチを「ON」にしてから約12分で適温ランプが点灯します。

### 2. ペーパーフィルターをドリッパーにセットします。

- ペーパーフィルターは下図のように折り、ドリッパーにセットしてください。



**ご注意**

- 専用のペーパーフィルターをお使いください。  
ペーパーフィルター  
BONMAC CF-2CO(商品コード#888911)

### 3. 付属のメジャースプーンを使用して

コーヒー粉を適量入れます。(量は別記表を参照)

- ご注意** ●1カップ付属のメジャースプーン1杯(10~12g)が目安です。

### 4. ドリッパーをのせたサーバーを保温プレートにセットし、「保温」スイッチを「ON」にします。

- ご注意** ●フタ付きのサーバーの場合は、フタを取り除いてください。  
●サーバーが保温プレートの真ん中にくるようにしてください。

### 5. 「蒸らし」スイッチが「蒸らし」(点灯)になっていることを確認します。

### 6. ストレーナーフタを開けて、注水口から水差しで水を入れます。

- コーヒー粉に応じた量の水を入れます。(量は別記表を参照)

**△注意**

コーヒー抽出中、抽出直後はドリッパー、サーバーを抜かないでください。

### 7. 蒸らし操作を行います。

- 「蒸らし」スイッチを「抽出」(消灯)にすると湯が出始めますので、適量出した後、「蒸らし」(点灯)にし、蒸らしを行ってください。蒸らし時間経過後、再び「抽出」(消灯)にすると湯が出始めます。(蒸らし時間は別記表を参照)
- コーヒーが落ち始めたタイミングで、「保温」スイッチを「ON」にしてください。

### 8. コーヒーの抽出が終了するまで、お待ちください。

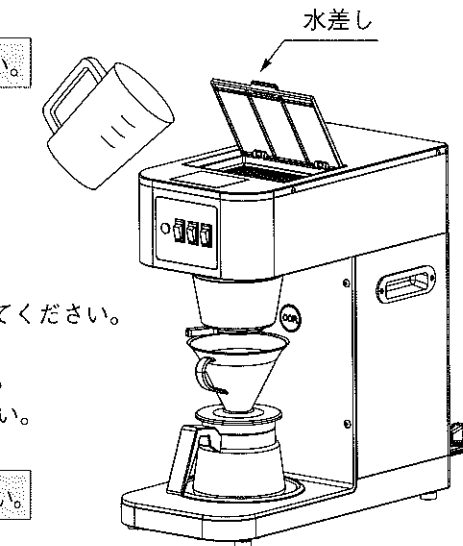
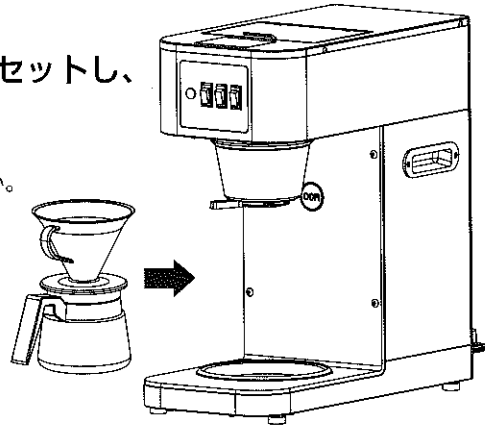
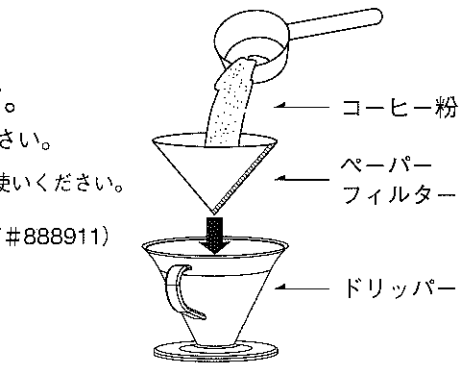
- コーヒーの抽出が完全に落ちるまで、保温した状態でお待ちください。

**△注意**

保温プレートの上に「水差し」ドリッパーなどサーバー以外の物を置かないでください。

### 9. サーバーとドリッパーを取り外し、

「保温」スイッチを「OFF」に、「蒸らし」スイッチを「蒸らし」にしてください。



カップ数	コーヒーの粉の量	給水量	蒸らし時間
1 CUP	12~15g	150ml	5~10秒
2 CUP	20~24g	280ml	10~15秒
3 CUP	30~35g	420ml	15~20秒

# 使用方法

## 使用後は

**△注意**

長時間通電しない場合は湯沸かしタンク内の水を排水してください。

### 【排水の仕方】

**△注意**

- 貯湯タンクに熱湯が入っているときは排水しないでください。
- 排水時は排水口付近に触れないでください。

### 1. 「電源」スイッチを「OFF」にし、電源プラグを抜きます。

### 2. まず、湯沸かしタンクの熱湯をサーバーへ排出します。

- ドリッパーとサーバーをセットし、注水口から約1.5ℓの水を入れます。

**ご注意**

- 一度に0.5ℓ以上の水を入れるとサーバーから溢れますので、0.5ℓ(500cc)を3回に分けて入れてください。

### 3. 本体を後ろにずらし、排水口を置台の外側に出します。

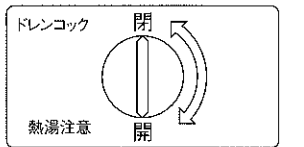
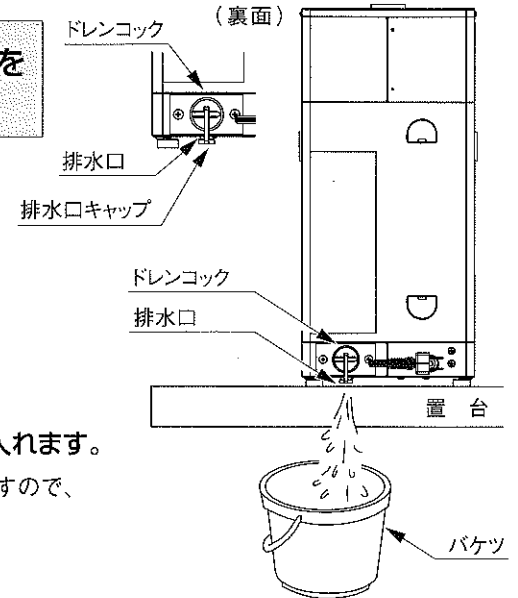
**ご注意**

- 本体が傾きますので、置台からすべり落とさないように注意してください。

### 4. 排水口の下にバケツなどを置き、排水口キャップを取りはずします。

### 5. ドレンコックを「開」方向に回します。

### 6. 排水が終わったら、ドレンコックを「閉」方向に回して確実に閉め、排水口キャップを排水口に入れます。



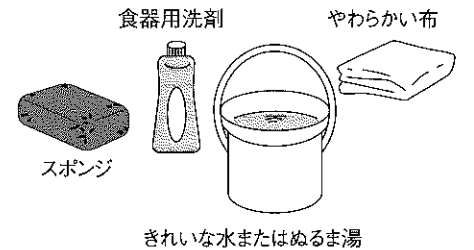
「ドレンコック開」:排水する。  
「ドレンコック閉」:止水する。

**△警告**

お手入れは、「電源」スイッチを「OFF」にし、電源プラグを抜き、保温プレートが冷えてからおこなってください。

# お手入れ

- ドリッパー・サーバー・水差しは、食器用洗剤を使ってスポンジで洗います。洗剤はよく洗い流してください。
- 本体・保温プレートは食器用洗剤を柔らかい布に含ませて汚れを拭き取り、次にきれいな水またはぬるま湯を布に含ませて、洗剤分をよく拭き取ります。
- シャワーは右に回すと取りはずせませんので、食器用洗剤で洗います。



**ご注意**

- ミガキ粉・タワシ・ベンジン・熱湯などは使用しないでください。

